

新入生への歓迎メッセージ

国立大学法人 東海国立大学機構 役員一同

新入生の皆さん、ご入学、本当におめでとうございます。また、保護者をはじめ、関係の皆さまにも心からお祝い申し上げます。

花が咲き誇るこの時期に、例年と同様皆さま方を無事大学に迎え入れることができ、東海国立大学機構の役員一同、この上ない喜びを感じております。

思えば、この1年は、普通にできていたことができなくなる毎日が続きました。新入生の皆さんも、休校、あるいは課外活動の自粛などを余儀なくされ、不安な日々を過ごしたことと思います。今でも日々の暮らしは元には戻っておらず、友達と会って気晴らしすることすら思うようにできません。そんな中、自らを鼓舞しつづけ、入学試験に挑んできた皆さんの精神的な負担は、長い経験を積んだ我々でも想像できるものではありません。このような過酷な試練を乗り越えてきた皆さんに対し、心から敬意を表すとともに、まずは、やればできるのだと堂々と自信を持っていただきたいと思います。

当機構は、新しい時代を創り支える人材を育成するために、1年前に岐阜大学と名古屋大学の法人統合によって生まれました。両大学の学生の皆さんとともにその発足を祝おうと思っておりましたが、最初のイベントであった入学式が中止となり、以降いくつか企画していた交流イベントも実施することができませんでした。そういう意味で、今日の入学式は、皆さんが夢に向かうスタート地点であると同時に、当機構にとっても、仕切り直しのスタート地点です。当機構は、「勇気をもって、ともに未来をつくる」を教育のスローガンに掲げ、まさに皆さんとともに歩む大学を目指しています。我々は2つの大学のもつ様々なリソースを活かし、皆さんの夢が叶うよう最大限の努力をします。

まだしばらくは、従来と同じような生活はできないかもしれません。しかし、こんな今だからこそ見えるもの、あるいはできることがあるはずです。そういった社会の変化も捉えつつ、自由な発想で、夢の実現に挑戦してほしいと思います。試練を乗り越えた皆さんであればこそ、我々が想像もしない飛躍をしてくれるのではないかと期待をしています。当機構の発展は、まさに皆さんの活躍にかかっています。ともに学び、未来を切り拓き、新しい時代を創っていきましょう。